

2016
3.1

市報

ひがしまつしま

震災から5年 ～それぞれが歩む復興～



新しい母校に膨らむ期待と喜び

野蒜小学校と宮戸小学校の統合で4月に開校する宮野森小学校の校歌の完成お披露目会が2月12日(金)に市コミュニティセンターで行われました。歌手の加藤登紀子さんが作詞・作曲した校歌のタイトルは「森はともだち」で、野蒜・宮戸の自然の情景が随所に散りばめられています。両校の子どもたちは加藤さんの歌唱指導のもと、元気で伸びやかな歌声を会場に響かせ、新しい学校への期待と喜びを膨らませていました。

震災発生から間もなく5年が経過します。今号の特集では、震災を乗り越えてそれぞれの復興へ歩みを進める農・水産業者や若い市民の皆さんにスポットを当てて紹介します。

写真…校歌のお披露目会で加藤さんとともに新校歌を高らかに歌い上げる子どもたち(2月12日、市コミュニティセンター)

市報
ひがし
まつしま
No.190

- 特集 震災から5年～それぞれが歩む復興～ ----- P2～P5
- まちの情報広場 ---- P6～P8
- City View -----P10～P11
- 知っ得情報 -----P14～P17
- 戸籍のまどほか ----- P19
- 市民協働のまちづくり ----- P9
- もっと知りたい!ひがしまつしま ---- P12～P13
- ヘルシーインフォメーション ---- P18
- 市民のカレンダー ----- P20



東松島市キャラクター イート&イーナ
(右) (左)

目標抱き未来を切り開く皆さん

震災から間もなく5年が経過します。市民の皆さんは、さまざまな苦難を乗り越えて前へ、前へと歩みを進めています。復興へ向けてまい進する農・水産業者と、次代を担う若い世代から未来への期待や夢などを語っていただきました。



大浜定置網組合

宮戸沖の豊かな漁場に誇り

大浜定置網組合は平成23年、宮戸の南側に位置する大浜地区の漁業者が作った団体です。代表の門馬宏之さん(54)と小野幸男さん(56)、小野勇美さん(60)の3人が協力して漁をしています。

定置網漁業は定められた場所に網を設置し、魚を誘い込んで漁獲する方法です。時期によって設置場所は異なりますが、最も遠い場所で大浜から2.5キロの沖合に網を設置します。春から夏にかけてはスズキ、秋から冬はサケが主力となります。このほかにもマダイやヒラメなどの高級魚も網に入るなど、さまざま



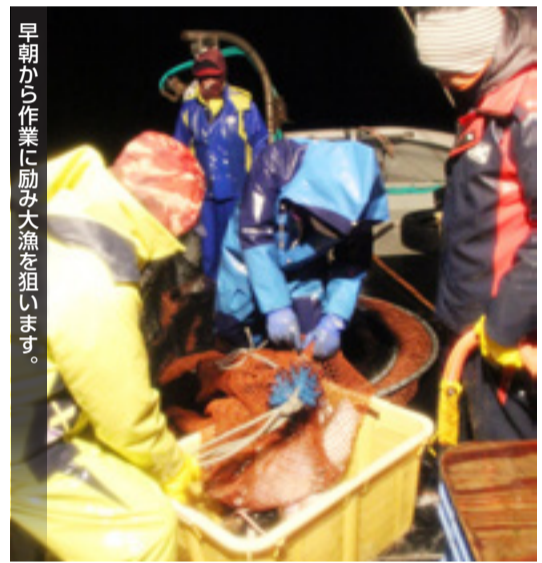
希望を胸に網おこし

さまざまな種類の魚が獲れるのが特徴です。

震災前、門馬さんたち3人はそれぞれ定置網漁業を営んでいましたが、津波により資材や船を失ってしまいました。門馬さんは廃業することも考えたと言います。その中で家族の励みがあり、仲間と協力して組合を設立することができました。

網おこし作業は現在週に2回実施します。凍えるような風が吹く日も行います。震災前に比べて網を大きくしたため大漁の期待は大きく、約2時間の作業でカレイやヒラメ、タラなどが次々と船に揚げられると、メンバーにも笑顔が広がりました。

門馬さんは「仲間とともに持ちつ持たれつで仕事をしています。高齢になり動けなくなるまでは頑張りたいです」と意欲を語っています。



早朝から作業に励み大漁を狙います。



農業生産法人(株)パスカファーム立沼

家族のような絆で復興へ

(株)パスカファーム立沼は、震災前から矢本立沼地区で農業に従事していた人々が平成25年12月に立ち上げた農業生産法人。現在の社員は、社長の佐藤正さんを含めて6人です。主に稲作のほか、ネギやミニトマト、大豆などの栽培に取り組んでいます。

立沼地区は津波で大きな打撃を受けました。住居はもちろん、農作業用の機械や設備なども壊れてしまい、各農家は個人経営が難しくなっていました。

「土地はあるのに、農業ができない。でも誰かが立ち上がらなければ、何も始まらない。



より高品質な農産物を

すべてがマイナスからのスタートでしたが、負けてはいられないと思いましたが、佐藤さんは振り返ります。

農地の復旧は決して平坦な道のりではありません。がれき撤去から始まり、排水・塩害対策、機械や設備の購入など課題が山積していましたが、それでも6人で意見を出し合い、一つひとつ乗り越えてきました。

28年度は排水対策をより強化し、さらに質の高い農産物を作るのがパスカファームの目標だといいます。「お互いに気心が知れ、家族のような親しい人たちが経営している会社です。だからこそ困難も乗り越えてこられたのだと思いますし、これからも一致団結して進んでいきたいと思っています」と佐藤さんは決意を語っていました。



青々とした新鮮なネギの出荷準備を進める佐藤さん



復興に向かって力強く前進

青い鯉のぼりプロジェクト

青い鯉のぼりプロジェクトを主導する伊藤さんは、震災時、大曲浜に暮らしており、津波で母と弟と祖父母を亡くしました。弟の律君(享年5歳)が好きだった青い鯉のぼりをがれきの中から見つけ、自宅前に掲げたのがプロジェクト始動のきっかけでした。伊藤さんにとってこの5年と、これからの歩みについて伺いました。

感謝忘れず、地域のために

震災から5年が経過しますが、いまはどんな気持ちですか

律がもし生きていれば小学4年生ぐらいになるのかあ、など率直にそんな気持ちです。良くも悪くも内容の濃い5年間でした。やはり大きかったのは、律のために始めた「青い鯉のぼりプロジェクト」での貴重な経験です。多くの皆さんに支えてもらったことに感謝していますし、自分の人生の大きな糧(かた)になったと思います。

プロジェクトを通して感じたことを教えてください

正直なところ震災前までは「絆」などの言葉は偽善に聞こえてしまう自分がいました。でも、プロジェクトを通して多くの方に支えられたことで、震災で傷ついた心が徐々に安らいでいくのを感じ、そうした言葉も信じられるようになりました。時には心がパンクしそうになることもありましたが、「律のため」という原点に立ち返ることで、継続することができました。感謝の気持ちを忘れずに今後続けていきたいです。



東北福祉大学4年生
伊藤 健人 さん(22)

地域の復興についてはどう思いますか

ハード面の復興は進みましたが、市民心の復興はまだまだこれからだと思います。自分がこれだけ辛いのですから、もっと心に大きな傷を抱えて暮らしている人がいるはずです。まちづくりを進める上で、モノやハコを作ることも重要ですが、同時に市民の心のケアに重点を置いた復興が求められます。

大学卒業後の予定は

4月から東松島市の職員として働くことが内定しています。自分は大曲浜で震災を経験した、いわゆる被災者です。同じような境遇に立たされている人の気持ちに分かる部分もあります。そうした市民の目線や立場を意識しながら、地域復興の最前線で力を尽くしたいです。また仕事をしながら、地域を見つめながら、自分の気持ちを整理しつつ、まちの未来を模索していきたいと思っています。



▲勢い良く泳ぐ鯉のぼりの下では、犠牲者の霊を慰める太鼓の演奏が繰り広げられました(平成27年5月5日)

震災の語り部

志野さんは東日本大震災の語り部として活動をする高校生です。野蒜地区で生まれ育った志野さんは、震災の津波で祖父(享年65歳)を亡くしました。「亡くなられた方々がそこに生きていた証」と、ふるさとの素晴らしさ、命の大切さなどを多くの人に伝えていきたいですと語る志野さんから活動に込めた思いを聞きました。

大好きなふるさとへ込める思い

語り部活動を始めたきっかけは何ですか

私が生まれ育った野蒜地区は震災前の面影もないほど変わり果ててしまいました。語り部活動を始めたのは、自然豊かで美しかった、あのふるさとの風景を誰かが伝えなければ、忘れられてしまうという危機感を覚えたからです。また津波の犠牲になった祖父が「ここに生きていたんだ」という証を残すとともに、「命の大切さ」を多くの人に伝えたいと思ったのがきっかけです。

活動を通して、自分の心に変化などはありましたか

感じたことや思いを誰かに話すことで、より地域への愛着が強まりました。また自分の心も徐々に整理され、気持ちが前向きになれるように思います。



▲県外から視察やボランティアで訪れた人たちに震災当時のことなど説明します(平成27年10月5日)



石巻西高校2年生
志野 ほのか さん(17)

震災からまもなく5年が経過し、野蒜地区も復興が進んでいます。そんなふるさとを見てどのような気持ちを抱きますか

高台の造成も進み、復興が目に見えて実感できることはもちろんうれしいです。でもその一方で、ふるさとの原風景が失われていく気がして、寂しさも感じます。だからこそ私は語り部活動を今後も積極的にやっていきたいと思っています。復興はこれからさらに進みます。まちもどんどん変わっていきます。でもその変化の中にあっても「決して忘れてはいけないこと」を私が伝えていければいいと思います。

ふるさとに今後どのような形で携わってきたいと思いますか

進学や就職など自分がどんな道に進むのか、まだ悩んでいる段階です。しかし最終的には、復興のまちづくりなどに携わりたくと考えています。震災がなければきっとこんな思いにはならなかったでしょう。大好きなふるさとのために自分ができることを模索し、前向きに進んでいきたいと思っています。

東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会) 平成27年度活動をお知らせします

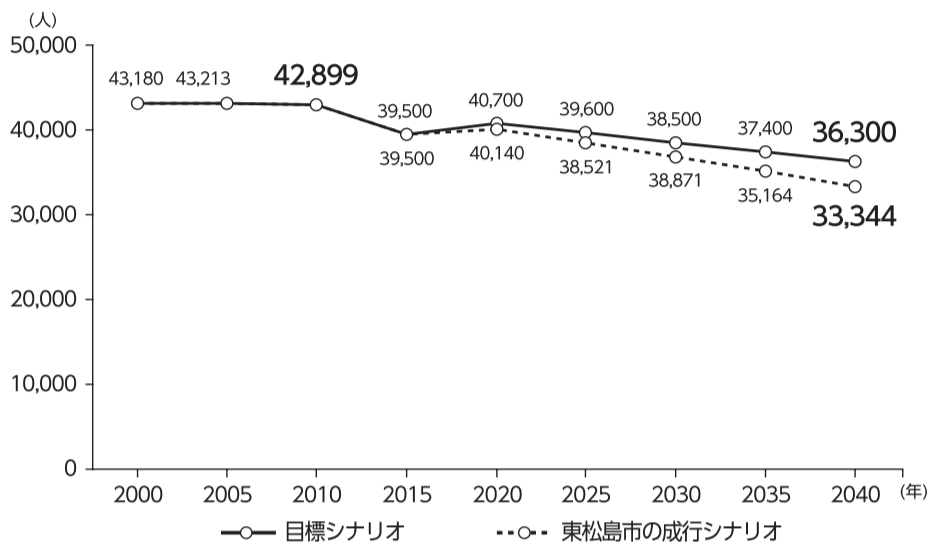
市では、市のすべての政策の基本となる「東松島市第2次総合計画」と、市の将来人口と定住人口、雇用創出、子育て支援等の施策を示す「東松島市人口ビジョン・総合戦略」を策定しました。

策定にあたっては、公募を含めた市民委員、学識経験者、市職員により構成される「東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会)」において、まちづくりの方向性やこれから必要となる取組みについて話し合いを重ね、平成27年度からは、アドバイザー企業として金融機関、報道機関等の民間企業8社も委員会に加わり、下記のとおり5回の委員会を開催しました。

東松島市人口ビジョン・総合戦略

本市の人口は2010年時点で42,899人でしたが、2040年に33,344人まで減少すると予測されています。出生率や純移動率の改善により人口の減少速度を緩和し、2040年に36,300人程度を実現する目標を掲げています。東松島市版総合戦略では、東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会)などからの意見を踏まえ、次の基本的方向を定め、各種事業に取り組んでいきます。

- 東松島市への新しいひとの流れをつくる
- 地域にしごとをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る



増田聡委員長からのコメント(東北大学大学院 経済学研究科教授)

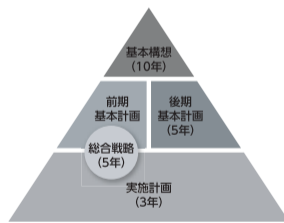
平成26年度より2か年にわたり委員会を開催し、様々な資料・情報の共有、主要事業の視察などを行いながら、市の現状と課題、今後取り組むべきことなどについて意見交換を重ねてきました。総合計画が今後10年の市政運営全般に関係する幅広い内容を含むものであることに加え、平成27年度からは地方創生(まち・ひと・しごと創生)に関する計画(地方創生総合戦略)についても検討することとなり、委員会での検討事項は多岐に渡りました。市民委員の皆さんには、膨大な資料に基づく検討作業に熱心に参加いただき、幅広い見地からの多彩な意見やまちづくりのアイデアなどを出していただきました。

今回策定した総合計画は、「市民協働」を基本理念に掲げ、幅広い世代の市民が参加するまちづくりを展望しています。東日本大震災からの復興後も見据え、この計画を着実に実践していくために、これからもより多くの市民の皆さんが、さまざまなまちづくり活動に積極的に参加されることを切願してやみません。

第1回委員会

- 日時 平成27年5月28日(木) 19時～20時30分
- 場所 東松島市役所301会議室
- 【主な内容】
 - ・平成26年度の振り返り
 - ・平成27年度の進め方について
 - ・意見交換(ワークショップ形式)
 - ～総合計画基本構想の方向性について～

■これまでに庁内で検討された総合計画基本構想の「まちづくりの将来像」や「まちづくりの基本理念」などについて、委員が市民からの目線で意見交換を行いました。また、定住人口の増加や産業振興などに向けて課題認識を深めるとともに、課題解決に向けたアイデアなどについて意見を出し合いました。



第4回委員会

- 日時 平成27年10月1日(木) 19時～20時40分
- 場所 東松島市役所202会議室
- 【主な内容】
 - ・意見交換
 - ～総合計画(原案)について～
 - ～総合戦略(素案)について～

■これまでの本委員会での意見や地区別懇談会等での意見を踏まえて庁内で作成された「東松島市第2次総合計画(原案)」および「東松島市地方創生総合戦略(素案)」について、委員が意見交換を行いました。



第2回委員会

- 日時 平成27年8月6日(木) 19時～20時35分
- 場所 東松島市役所202会議室
- 【主な内容】
 - ・総合計画基本構想(素案)について(報告)
 - ・意見交換(ワークショップ形式)
 - ～総合戦略(素案)について～

■これまでに庁内で検討された「東松島市の人口ビジョン」や「東松島市における今後5年間の戦略」の素案について、委員が意見交換を行いました。長期的に減少が見込まれる東松島市の人口の減少速度を緩和するために今後必要と思われる施策やその効果などについて、アイデアを出し合いました。

第3回委員会

- 日時 平成27年8月26日(水) 19時～20時25分
- 場所 東松島市役所202会議室
- 【主な内容】
 - ・総合戦略(素案)について(報告)
 - ・意見交換(ポスターセッション形式)
 - ～総合計画基本計画(素案)について～



■総合計画基本計画(素案)における5つの「重点施策」および計画全体の方向性や分野別の計画について、委員と市担当者が意見交換を行うとともに、若い世代の定住促進や産業振興等に向けたアイデアなどについて話し合いました。

第5回委員会

- 日時 平成28年1月28日(木) 19時～20時30分
- 場所 東松島市役所202会議室
- 【主な内容】
 - ・意見交換
 - ～復興まちづくり計画について～
 - ・平成26～27年度委員会の振り返り



あの日を忘れずともに未来へ ～東松島一心～

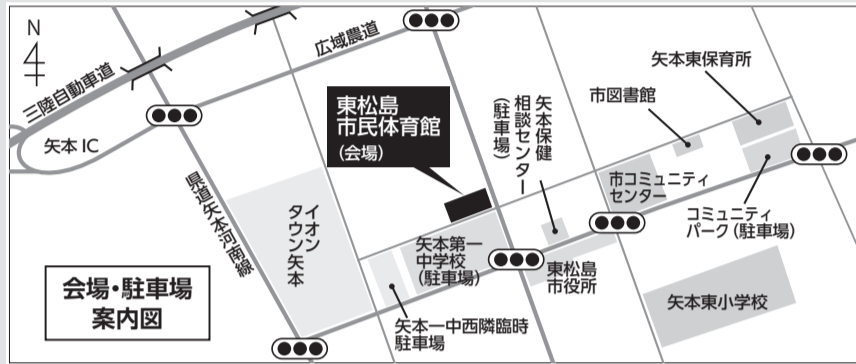
平成28年東日本大震災東松島市慰霊祭

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により多くの市民が犠牲になりました。市では、震災発生から5年となる日に、震災によりお亡くなりになられた方々の霊を慰めるため、次のとおり慰霊祭(無宗教、献花方式)を執り行います。

■日時 3月11日(金)14時30分～

■場所 東松島市民体育館

(住所:東松島市小松字上浮足164、矢本第一中学校北隣)



■対象 震災によりお亡くなりになられた市民のご遺族、行方不明者のご遺族および関係者(一般参列可)

■案内 対象者多数のため、改めてご遺族やご親族などへの案内は行いませんのでご了承ください

■交通手段

- ① 駐車スペースが少ないため、できるだけ公共交通機関(JR、らくらく号、市内循環バスなど)を利用ください。
- ② お近くの方は、徒歩または自転車でお越しください。

■駐車場

- ① 東松島市民体育館前…身障者車両専用、約10台
- ② 矢本第一中学校校庭…一般車両約200台
- ※雨や雪の影響により校庭内が悪路の場合は、駐車台数を減らす場合があります。
- ③ 矢本第一中学校西隣臨時駐車場…一般車両約20台
- ④ 矢本保健相談センター前駐車場…一般車両約30台
- ⑤ コミュニティパーク(市図書館東隣、矢本東保育所南側)…一般車両約40台

■問 総務課秘書広報班 ☎内線1212

■慰霊祭会場までの臨時送迎バス 行程・発車予定時刻表 ※道路状況により、予定時刻より遅れる場合があります。

No.	行程・発車予定時刻				
①	13:25 赤井市民センター前	⇒13:30 赤井地区体育館前	⇒13:40 大曲市民センター前	⇒13:50 矢本運動公園(仮設店舗前入口)	⇒14:00 会場
②	13:10 小野駅前(ミニストップ裏)	⇒13:15 小野市民センター前	⇒13:25 ひびき工業団地第2公園	⇒13:45 グリーンタウンやもと仮設住宅② ⇒13:50 大塩市民センター前	⇒14:00 会場
③	13:10 宮戸市民センター前	⇒13:30 新東名風の子公園前	⇒13:35 野蒜市民センター前	⇒13:50 牛網学習等供用施設前	⇒14:00 会場

震災後のこころのケア ～震災から5年を迎えて～

■ 記念日反応

東日本大震災から5年目の3月を迎えようとしています。震災当時と同じ季節を迎えることで、被災体験を思い出してつらくなったり、溜めこんでいた気持ちが出てきたりすることがあります。意識していなくてもその日付が近づくとつれて、「悲しい気持ちがよみがえってきた」「そわそわして落ち着かない」と感じたり、小さな揺れや音に敏感になったと感じたりするかもしれません。



これは、「記念日反応」といわれ、区切りの時期にあわせて心身の反応が起こるものです。このような反応は決しておかしいことではなく、誰にでも起こりうる反応です。また、3～4月は進学や就職、引っ越しなどが多く、環境変化によるストレスも高くなる時期です。この機会に、自分のこころの状態について振り返ってみましょう。

■ 記念日反応のこころのサイン

ボーっとしていることが多い、怖い・不安な気持ちが強くなる、イライラしやすい、感覚が過敏になる、集中できない、寝つきが悪い、そのできごとを思い出すものに近寄らない・話したくない

■ 対処法

- ① 誰にでも起こりうる反応であることを知っておく。
- ② 自分の感情に素直になって、それを押さえ込まない。
- ③ 食事や睡眠・運動など生活習慣を整える。
- ④ ペースダウンしたりゆっくり休んで「自分らしく」過ごせる時間をつくる。
- ⑤ 一人で抱えるのが苦しいときや影響が長く続いて心配な時は早めに相談する。

■ こころの健康状態を☑(チェック)してみましょう

- 毎日の生活に充実感が無い
- これまで楽しんでやれていたことが、楽しめなくなった
- 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる
- 自分が役に立つ人間だとは思えない
- わけもなく疲れたような感じがする

2つ以上に当てはまり、2週間以上ほとんど毎日続いており、生活に支障がでている場合は、こころが疲れてうつになっている可能性があります。

■ 自分のこころの状態が心配になったら… 「ひとりで抱え込まないで」

ため込んでいた思いや悩みを打ち明けると、心が軽くなったり、解決の糸口が見えてくる場合があります。まずは話せる人に話してみましょう。「身近な人にはなかなか話せない」という時には、左記の相談窓口を利用してみてください。

また、市では、月1回精神科医師によるこころの健康相談を実施しています。気分の落ち込みや不安、不眠などでお困りの方は、ぜひ問い合わせください。詳しい内容は、16ページを参照してください。

■ 相談窓口

- よりそいホットライン(24時間通話料無料) (無料) ☎0120-279-226
- 仙台いのちの電話(年中無休24時間受付) ☎022-718-4343
- 毎月10日(8時～翌朝8時) (無料) ☎0120-738-556
- みやぎ心のケアセンター-石巻地域センター(平日8時30分～17時15分) ☎0225-98-6625
- 宮城県精神保健福祉センター (住所:大崎市古川旭五丁目7-20)
- こころの相談電話(平日9時～17時) ☎0229-23-0302
- 面接相談(予約制) ☎0229-23-1603
- 宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班(平日8時30分～17時15分) ☎0225-95-1431
- 市役所福祉課 障害福祉班(平日8時30分～17時15分) ☎0225-82-1111

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

税務署からのお知らせ

○所得税等確定申告

石巻税務署の申告書作成会場は、隣接のプレハブ庁舎です。なお、申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります(特に15時以降は混雑することが多いため、お早目にお越しください)。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用した、自宅での申告書作成をぜひお試しください(「給与・年金画面」が新設され、さらに便利になりました)。

■開設期間・時間 3月15日(火)までの9時～17時です。

※土・日曜、祝日は開設していません。また、駐車可能台数に限りがありますので、公共交通機関等を利用ください。

※会場では、「手引き」や「パソコン」を利用して、自分で申告書などの書類を作成していただきます。

○納付の期限などのお知らせ

(1)納期限など 平成27年分確定申告における申告所得税等における納期限などは下記のとおりです。

	納付の期限=申告期限 (納期限)	振替日 (振替納税を利用の場合)
申告所得税 及び復興特別所得税	3月15日(火)	4月20日(水)
消費税及び地方消費税 (個人事業者)	3月31日(木)	4月25日(月)

(2)納付方法など 納税者の皆さんには、所定の期限までに所轄の税務署へ申告書を提出するとともに、納付する税額がある場合は、上記の納期限までに金融機関または所轄の税務署で自ら納付してください。

申告書の提出後に、その納付税額に対して別途、税務署から納付書の送付や納税通知書などのお知らせはありませんので、ご注意ください。

なお、振替納税を利用の方は、上記振替日にご指定の預貯金口座から納税額を自動的に引き落とししますので、事前に預貯金口座の残高をご確認ください。

■確定申告の問・申告書の提出先

石巻税務署 ☎0225-22-4151(代表) 〒986-0827 石巻市千石町2-35

※確定申告に関する一般的な質問は、電話相談センターでお答えしますので、音声案内に従い「0」番を選択してください。

毎月11日は「市民防災の日(市民防災デー)」です ～宮城県北部連続地震から13年、東日本大震災から5年～

3月のテーマは、「食糧、飲料水等の備蓄品の確認」です。災害時に備え、各自で備蓄の準備をすることが大切です。各家庭で3日分の食糧、飲料水、生活用品などの必要となる物資を備蓄しましょう。

■非常食 そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるものが最適です。アルファ米やレトルトのごはん、保存のきくパン(缶詰も市販されています)、缶詰やレトルトのおかず、インスタントラーメン、切りもち、チョコレート、氷砂糖、梅干し、インスタントみそ汁、チーズ、調味料など保存のできるものを備蓄しましょう。また、定期的に期限を確認し、古いものから食べて、いつも新鮮なものを補充しておきましょう。

■水 飲料水は1人1日3ℓが目安です。飲料水はなるべく長期保存のできる水を準備して、期限が過ぎる前に随時、交換しましょう。さらに、生活用水の確保も忘れてはいけません。風呂の水は、次に入るまで抜かずフタをしておきましょう。寝る前は、ポットに水を入れておくなど、常日頃から水の確保に努めましょう。

■生活用品 燃料は、短期間なら卓上コンロや固形燃料で十分生活が出来ます。その際に使用するガスボンベは多めに用意をしましょう。その他、洗面具、生理用品、ビニール袋、キッチン用ラップ、新聞紙、ビニールシートなど、必要と思われる生活用品を確認しましょう。

■問 東松島市自主防災組織連絡協議会
(事務局:防災課危機対策班) ☎内線1168

松島基地におけるF-2機による 飛行教育再開のお知らせ

東日本大震災により被災した松島基地を母基地とする第21飛行隊は、平成23年5月以来、三沢基地で移動訓練を行ってきました。

このたび、平成23年度から実施してきた津波対策を含めた松島基地復興工事などの完了が、おおむね予定どおりと見込まれることから、三沢基地での移動訓練を終了し、同飛行隊を松島基地に帰還させ、松島基地での飛行教育が再開されることになりました。

■帰還予定 3月上旬～中旬

■飛行教育再開予定 3月下旬頃

※松島基地への帰還や飛行教育の再開については、当日の天候状況等により航空機の運航が不可能となった場合、変更になる可能性があります。

■問 航空自衛隊松島基地司令部監理部基地対策班 ☎82-2111(代表)

東松島市被災住宅再建支援事業 ～申請期限のお知らせ～

■補修 3月31日(木)まで受付を行います

■建設・購入

平成27年度申請:3月18日(金)まで受付を行います。

平成28年度申請:4月18日(月)より受付を開始します。

※予約は、4月6日(水)より受け付けします。

■問 生活再建支援課生活再建支援班 ☎内線1492



東松島型地域住宅 つながるYeah(家)！ からのお知らせ

東松島型地域住宅 つながるYeah(家)！では、地域の皆さんを対象として、相談会やワークショップなどを開催します。

○プロのライフプランナーと考える暮らし・お金の無料相談会

■日時 3月6日(日)10時30分～11時30分

■内容 住宅をこれから再建する方、今の家計をちょっと見直してみたい方、少しでもお金や暮らしに疑問を抱えている方など、この機会にぜひ相談してみましょう

○フラワーアレンジメントに挑戦

■日時 3月6日(日)13時30分～15時30分

■定員 8人程度

■内容 東松島市内の「アトリエ・カコ」さんを講師に、アーティフィシャルフラワーを使ったアレンジメントに挑戦してみましょう



○みんなでつくろう!『ぱくぱくパペット』製作ワークショップ

■日時 3月12日(土)10時30分～12時/13時30分～15時の2回

■対象・定員 4歳以上の方・各回4組程度

■内容 パペットに色々なかざりつけをして、世界に一体だけのオリジナルパペットをつくりましょう

■上記の開催場所 東矢本駅前のモデル住宅

(住所:東松島市矢本字下浦196-1)

■問・申込先 モデル住宅内相談窓口 ☎98-8308

※予約の受け付けは、水曜日を除く10時から16時まで。

※日本建築家協会東北支部宮城地域会の協力により、相談会を毎週土曜日に開催しています。気軽にお越しください。(年末年始を除く毎週土曜日 11時から15時)

また、Facebookで、随時お知らせも行っていますので、ご覧ください。

URL: <https://www.facebook.com/tsunagaruYeah>

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

代表FAX 0225-82-8143

〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

市営住宅入居者の皆さんへ

市営住宅入居中の生活状況で下記のような変更がある場合には、**各種手続きとして事前に承認申請または届け出が必要です。**

また、寒い日には、水道管や給湯器の凍結にご注意ください。

- 出生などにより同居家族が増えたなど
- 転出または死亡により同居家族が減ったなど
- 他住所に住んでいる親族を新たに同居させたいなど
- 長期不在(15日以上)することになるなど
- BSアンテナ、IHクッキングヒーターの取り付けをするなど

■問・届出先 宮城県住宅供給公社東部管理事務所 ☎0225-21-5657

平成28年度 市奨学金貸与学生募集

■貸与条件

学校教育法による高等学校や大学などに修学し、次の要件を備える方

- ①優秀かつ心身ともに健全で、成業の見込みがあること
- ②市内に住所を有し、2年以上居住していること
- ③国およびほかの地方公共団体、または公共団体から奨学金などの貸与を受けていないこと
- ④所属学校長から奨学生として適格と認められ、かつ宮城県高等学校等育英奨学資金貸与条例施行規則第4条に掲げる学力基準に準ずる方
- ⑤宮城県高等学校等育英奨学資金貸与条例施行規則第5条に掲げる経済的基準に準ずる方

※④⑤の詳細内容は、市のホームページを確認

いただくか、下記まで問い合わせてください。

■貸与額(新規申込者に限る)

- ①高等学校生(中等高等学校の後期課程および特別支援学校〈盲学校・ろう学校等〉の高等部を含む) 月額20,000円以内
- ②高等専門学校生(1学年~3学年) 月額20,000円以内
(4学年以上) 月額35,000円以内
- ③専修学校生 (高等課程) 月額20,000円以内
(専門課程) 月額25,000円以内
- ④大学、短期大学、大学院生 月額35,000円以内

■申込書配布場所 市教育総務課、鳴瀬総合支所窓口

■申込期間 3月22日(火)まで下記で申し込みを受け付けします

■償還 卒業の1年後から10年以内に月賦・半年賦・年賦のいずれかで償還(無利子)

■問 教育総務課教育総務班 ☎内線1258

「国の教育ローン」のご案内

「国の教育ローン」は政府出資の政策金融機関である日本政策金融公庫が取り扱う、高校・短大・大学・専修学校や外国の高校などに入学・在学する子どもをお持ちの家庭を対象として、入学金・授業料・教科書代やアパート・マンションの敷金・家賃などにもお使いできる公的融資制度で、日本学生支援機構・宮城県・東松島市の奨学金と併用することも可能です。

■内容

- 融資額 子ども1人につき350万円以内 ○利率 年2.05%
- 返済 15年以内/毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済あり)
- 保証 (公財)教育資金融資保証基金または連帯保証人
- 特例 世帯年収が基準額以内である方や、東日本大震災により被災された方を対象に、通常より低い利率や長い返済期間を利用できる特例措置があります

※東松島市が行う奨学資金貸付とは異なりますのでご注意ください。

■問 教育ローンコールセンター ☎0570-008656
日本政策金融公庫石巻支店 ☎0225-94-1201



市営住宅 入居者募集

住宅名(所在地)	間取り		戸数	備考
市営小野新道住宅 (小野字中央28-17)	2K(6/6)	平屋、浴槽あり	1	単身可
市営下浦住宅① (矢本字下浦191)	3K(6/6/6)	1階、浴槽なし	1	単身可
市営下浦住宅② (矢本字下浦191)	3K(6/6/6)	4階、浴槽なし、 シャワー不可	1	単身可

※単身入居には条件があります。詳しい内容は、配布案内書を確認ください。

■案内書配布場所 市建設課(鳴瀬庁舎2階)、市民課(本庁舎1階)、宮城県住宅供給公社の東部管理事務所

■申し込み 専用の申込用紙に記入し、3月12日(土)まで、下記に郵送で申し込み ※当日消印有効。期限厳守。

■問・申し込み

宮城県住宅供給公社東部管理事務所 ☎0225-21-5657
(住所:石巻市中里七丁目1-3)

県営住宅 入居者募集

■案内書配布場所 市建設課(鳴瀬庁舎2階)、市民課(本庁舎1階)、宮城県住宅供給公社の東部管理事務所

■申し込み 専用の申込用紙に記入し、3月12日(土)まで、下記に郵送で申し込み。 ※3月12日(土)までの消印有効。期限厳守。

■問・申し込み

宮城県住宅供給公社入居管理課 ☎022-224-0014
宮城県住宅供給公社東部管理事務所 ☎0225-21-5657
(住所:石巻市中里七丁目1-3)

東松島市就学援助費のお知らせ

市では、経済的な理由により、小・中学校へ就学が困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等の就学に必要な経費の一部を援助しています。

平成28年4月1日現在で市内の小・中学校に在籍予定の全児童生徒の保護者の方々へは、各小・中学校を通じて2月中に制度内容および申請方法をお知らせしていますので、ご確認ください。

■対象 小・中学校に在籍する児童生徒の保護者で、次のいずれかに該当し、市教育委員会が定める収入算定額以下の世帯(生活保護世帯またはそれに準ずる程度に経済的に困窮している世帯)

- ①生活保護法第6条第2項に規定する生活保護を受けている世帯
- ②生活保護が停止または廃止になった世帯
- ③市・県民税非課税世帯
- ④市民税が減免となっている世帯
- ⑤個人事業税・固定資産税が減免されている世帯
- ⑥国民健康保険税の減免または徴収を猶予されている世帯
- ⑦国民年金保険料の申請免除を受けている世帯
- ⑧保護者が児童扶養手当を受給している世帯
- ⑨生活福祉資金の貸付を受けている世帯
- ⑩その他、保護者が失業中や病気療養中などの特別な理由により生活状態が不安定で、経済的に就学が困難な世帯
- ⑪東日本大震災により被災し、住居や収入源を失った方で、生活状態が不安定で、経済的に就学が困難な世帯(28年度からは、所得を確認し認定します)

※上記に該当する世帯であっても、給与などの収入状況および資産状況、親族などからの援助により、制度の対象とならない場合もあります。

※収入算定には、世帯分離の有無にかかわらず、同居している親族全員の収入額などが含まれます。

■問 学校教育課学校教育班 ☎内線1254

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

代表FAX 0225-82-8143

〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

イザ!カエルキャラバン!×HANDs! TOGETHER in 東松島

■日時 3月5日(土) 10時~12時30分予定

■場所 鷹来の森運動公園屋内運動場A棟(東松島市大塩字山崎5-1)

■主な開催内容

楽しくアレンジされた防災体験プログラムを通して、溜めたポイントを使いながら、おもちゃをゲットしていきます。遊ばなくなったおもちゃを持ってきてもポイントがもらえます。体験する楽しさに加え、防災に関する知識を体で覚えていくイベントです。アジア8カ国から集まった防災教育を学ぶHANDs!フェローとの交流ゲームもあります。

詳しい内容は、市報2月15日号をご覧ください。

■対象・資格 市内にお住まいの幼児、小学生とその家族

■申し込み 事前申込不要

■共催 東松島市、東松島市自主防災組織連絡協議会、NPO法人プラス・アーツ、国際交流基金アジアセンター

■後援 東松島市教育委員会

※おもちゃの交換会「かえっこバザール」もありますので、遊ばなくなったおもちゃを持って来てください。当日参加できるボランティアスタッフ(中学生以上)を募集しています。応募する方は、下記に申し込みください。

■問・ボランティア申し込み 防災課危機対策班 ☎内線1168

東松島“いっぴん展”開催

東松島地域活性化合同会社(直産ショップ「harrappa」運営会社)では、東松島市内の風景や行事、農産物や食品など、“ちょっといいもの”の“ひとつひとつ”に注目し、“いっぴん”として紹介します。参加無料で、どなたでも参加できます。皆さん、ぜひお越しください。

■日時 3月13日(日) 開場11時30分~13時 ※受付11時~

■場所 矢本東市民センター集会室(東松島市矢本字町浦154)

※駐車場に限りがあります。公共交通機関の利用や、乗り合わせによる来場にご協力ください。

■内容

- 地域の魅力ある風景、行事、活動などの写真、ムービーの展示
 - 地元飲食店、加工食品製造者が製造した新商品、加工食品の紹介・試食
- ※試食コーナーは、試食品の数に限りがありますので、無くなり次第終了します。
- アンケートコーナー ※感想などをお聞かせください。

■申し込み 申込不要ですが、会場の関係上、来訪者多数の場合は入場をお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください

■問 東松島地域活性化合同会社 ☎24-6740

つるし雛まつり開催

東名地区の住民・元住民が集まり、各地・各団体から支援していただいた生地を使って、思いを込めて手づくりした「つるし雛」を展示します。また、ちょっとした「お茶っこ」スペースも用意していますので、ぜひお越しください。

■日時 3月5日(土)10時~16時、6日(日)10時~14時

■場所 東名地区ふれあいセンター

■主催 老人会 はまぎく

■問 復興支援団体プラスネオ(中村) ☎090-2424-0880

震災拾得物(写真等)の期間限定公開

市では、保管中の震災拾得物(写真等)の公開(返還)を期間限定で行います。

物品を自由に閲覧していただき、ご自分の物が見つかった場合は、その場で持ち帰ることができます。パソコンでの検索もできます(事前予約不要)。

なお、震災拾得物の公開(返還)については、今回をもって終了となります。

■日時 3月11日(金)~13日(日) 10時~15時

■場所 旧大塩市民センター

(住所:東松島市大塩字中沢下23-1〈大塩市民センター北側〉)

■問 防災課危機対策班 ☎内線1162・1165



東松島市内の放射線測定

市では現在、市役所本庁舎西側通用口付近に、国の放射線測定可搬式モニタリングポストを設置していることから、この測定結果を掲載します。

空間放射線線量率調査結果(市役所西側通用口付近 地上1m:午前8時現在)						
測定月日	2月13日	2月14日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日
測定値(単位:μSv/h)	0.032	0.031	0.032	0.031	0.031	0.031

※原子力規制委員会のホームページでリアルタイムの測定結果を公表しています。

URL:<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

■問 環境課環境班 ☎内線1155



魅力発見・見つけて!東松島 ~地域ブランドフォーラムin東松島~

入場無料
買い物だけでもOK

東松島ならではの地域の“宝”を市民のみならずともに考え、語り合うフォーラムを開催します。

会場内では、写真パネルの展示、東松島産品の割引会&試食会などのイベントも同時開催予定です。多くの皆さんの来場をお待ちしています。

■日時 3月5日(土)12時~16時30分 ※フォーラムは13時30分開会。13時開場。

■場所 市コミュニティセンター

■内容 地域ブランドフォーラムin東松島「外からみた東松島のイイトコロ」をゲストの皆さんにご紹介いただきながら、来場の皆さんとともに地域資源の活用のあり方について語り合います。

※先着500名 市内産イチゴ食べくらべもあります。

○ゲスト(予定) C・Wニコル氏【(一社)C・Wニコル アファンの森財団理事長】

木村尚氏【NPO海辺づくり研究会理事】

津川登昭氏【(一社)チガカゼノウラコミュニティ理事長】

○インタビュー まつとみ【漫才コンビ】 ○司会 渡辺祥子氏

■合同企画 東松島産品のふるさと割直売会&試食会

(東松島産品を通常販売価格の最大2割引で販売)

※合同企画の詳しい内容は、12ページ「みりよく発見!ひがしまつしまの観光と物産」コーナーをご覧ください。

■問・担当 商工観光課観光物産班 ☎内線2162・2165~2167

暮らしとこころの総合相談会のお知らせ ~おひとりで悩みを抱えているあなたへ~

解雇や賃金未払いなどの労働問題、生活保護・多重債務などの生活問題に弁護士が無料で相談に応じます。

■日時 3月12日(土)・27日(日) 10時~16時

※事前予約の方が優先となります。当日相談は空きがあれば可。

■場所 法テラス東松島

(住所:東松島市矢本字大溜1-1コミュニティセンター西側)

■担当 弁護士・社会福祉士・精神保健福祉士

■主催 日本弁護士連合会・仙台弁護士会

■問 法テラス東松島 ☎050-3383-0009(9時~17時)

ともに復興へ

みんなが主役の

市民協働のまちづくり ⑬

■問 市民協働課協働推進班 ☎内線1281



みんなの顔が見えるまちを目指して⑧～宮戸地域～



宮戸地域は室浜、里浜、大浜、月浜の4地区(四ヶ浜)で構成されている、自然に囲まれた風光明媚な地域です。東日本大震災の津波で主力の観光業や産業などが大きな被害を受けたほか、住民の日常生活にも大きな影響が出てしまいましたが、あれから約5年が経過し、地域も徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。

地域では宮戸コミュニティ推進協議会や宮戸市民センターが中心となり、活気ある地域づくりに励んでいます。「宮戸夏まつり」や「縄文・宮戸まつり」など地域を挙げた一大イベントでは、地域内外の多くの人でにぎわうほか、冬には市民センター周辺がきらびやかなイルミネーションで彩られます。また地域唯一の食堂「げんちゃんハウス」には昨年、本格的なピザ窯が完成しました。アツアツのピザを囲んだビアガーデンも行われるなど、さまざまな行事を通して住民同士で交流を図っています。

しかし市民協働のまちづくりをさらに進めるためには、まだまだ課題は山積しています。宮戸地域はたしかに観光業・漁業が魅力なのですが、それを堪能できる場所が震災の影響で減少してしまいました。新鮮な魚介類が獲れても、地域にはその販売所などがなく、観光客はもとより地域住民も購入できる場がないことが課題です。また、子どもからお年寄りまで交流を図れるような公園や憩いの場もないため、宮戸コミュニティ推進協議会が中心となり対策を考えています。

宮戸地域にかつてのにぎわいを取り戻し、市民協働のまちづくりを進めるためには、まずは住民の皆さんが宮戸地域に「住み心地の良さ」を感じる事が重要です。住民一人ひとりの意識や連携はその上で構成されていくものです。明るい未来を目指し、協議会を中心にまちづくり活動のさらなる活性化を図っていきます。



▲地域の皆さんが交流できる場や、行事などがコミュニティ作りには大切です (1月28日、いきいき学級「民謡&踊り」の様子)

宮戸市民センター ■問 86-2177

縄文・宮戸まつり



縄文・宮戸まつりは、震災の翌年から奥松島縄文村歴史資料館と宮戸市民センターが共同で開催している春のお祭りです。縄文村の体験コーナーや屋台、フリーマーケットの出店に加え、宮戸市民センターでの旬の市は毎年好評を博しています。地元のお母さんたちによるあさり汁の提供のほか、活あさりの販売と各種ステージは恒例イベントになりました。東京の学生よさこい集団「おどりんちゅ」の演舞や在仙ミュージシャンによるコンサートなどでにぎわいを見せています。(昨年の様子)

宮戸夏まつり



宮戸地区を代表する一大イベントの宮戸夏まつりは、昨年も天候に恵まれ大盛況でした。ステージでは宮戸小学校の全校児童による「宮戸島太鼓」の演奏や、アニメキャラクターのショー、フラダンスなどが繰り広げられたほか、ゲストとして、みやぎびっきの会の高橋佳生さんらによるコンサートもありました。また「四ヶ浜対抗合戦」と銘打ったグルメ屋台の対決も盛り上がりを見せたほか、フィナーレでは奥松島の絶景をバックに色鮮やかな花火も打ち上げられました。(昨年の様子)

あったかいホール & 蔵しっくパーク からのお知らせ

【ポヌール マルシェ…しあわせ市場】オープン

- 日時 第1回目 4月16日(土)10時～12時
- 場所 蔵しっくパーク
- ※4月からの毎月第3土曜日開催。



「マルシェ」参加者募集

- ハンドメイドなどの販売ブース
- 現在、蔵しっくパーク「ひと・まち交流館」で申込受付中です。
- 登録料 100円(初回のみ)
- 出店料 1ブース ※個人500円。企業・団体1,000円

「蔵しっくパーク」の室内が遊びの空間に

- キッズプレイルーム
- 時間 10時～14時
- 入場料 100円(当日徴収)
- 対象 小学生以下のお子さん



「ゴールデンウィーク」イベント予告

【くらっぱランド～こどもの国～】

- 日時 4月29日(金・祝) 11時～14時
- 内容 ゲームコーナー:ストラックアウト・サッカー・輪投げ・釣りなど
- こどもマルシェ:子ども達が店長となり出店します
- ※詳しい内容は市報3月15日号でお知らせします。

■問 蔵しっくパーク ☎84-1770 FAX:84-1770

野蒜地域の復旧復興事業に関する住民説明会を開催します

東日本大震災で甚大な被害を受けた野蒜地域は、現在、国および県、市による復旧復興事業が進められています。これらの進捗よく状況やこれからの事業計画について、下記のとおり住民説明会を開催します。

- 日時 3月17日(木)19時～
- 場所 野蒜市民センター
- 問 野蒜まちづくり協議会事務局 ☎88-2056

第4回小野市民笑顔ふれあいまつり開催

- 日時 3月6日(日)9時30分～
- 場所 小野市民センター
- 主な内容 舞台発表:詩吟、童謡、コーラス、舞踊、大正琴、3B体操、和太鼓教室など
- 展示発表:書道、水墨画、雑貨クラフト教室
- 問 実行委員会事務局(小野市民センター内) ☎87-2067



「第8回 石巻に恋しちゃった♡」の開催

- 期間 3月12日(土)～4月3日(日)
- 場所 石巻市、東松島市、女川町の各地
- 内容 さまざまな趣味や特技を持つ「達人」たちによる体験プログラム、第8回石巻に恋しちゃった♡を開催します。今回は「石巻魚市場見学」や「コミュニケーション麻雀」「囲炉裏の料理を楽しもう」など、約70の多彩なプログラムを実施する予定です。「達人」たちを通して地域の魅力に触れる23日間。今回も「石巻」に恋をしてみてください
- 問・申し込み 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク ☎0225-23-8588 メール ishikoi@yappesu.jp

東松島市内市民センターの運営には、防衛施設とその周辺地域との調和を図ることを目的とした防衛省の補助事業が活用されています。

CityView!



「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、皆さんにお届けします。
 <掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>

体を動かして快汗

らく楽健康体操愛好会

「らく楽健康体操愛好会」による体操教室が開かれました。愛好会は、大塩市民センターの健康体操講座を開講期間以外でも楽しみたいと、有志の皆さんが昨年10月に結成し、月2回活動しています。参加者は講師の先生とともにリズムに合わせた体操やストレッチ、呼吸法などを行い、楽しく健康維持に努めています(2月15日、大塩市民センター)

おいしく楽しく学ぼう

新酒まつり

地酒を味わいながら理解と親睦を深める第9回酒蔵楽集「新酒まつり」が開かれました。今回も県内4つの蔵元から計11種の新酒が振舞われ、参加者はそれぞれ味の違いを楽しみました。また、日本酒にちなんだ〇×クイズも行われ、会場は大いに盛り上がりました(2月13日、蔵しっくパーク)

学んで食べて地元のお米

地域ふれあいサロン

親子で地元産の農作物について学ぼうと、地域ふれあいサロンが開かれました。地域特産米の「かぐや姫」について、生産者の木村正明さんが特徴などを紹介しました。研いだ後、水に浸した米を冷蔵庫で冷やすなど、おいしく炊くためのコツも伝授しました。その後、親子でおにぎり作りをして試食し、米のもつ香りや甘みを楽しみながら学びました(2月16日、矢本子育て支援センター・ほっとふる)

『人生を前向きに』

笑顔を大切に生きよう

講師:道の駅「上品の郷」 駅長 太田 実

小野地域新春講演会

小野地域まちづくり協議会の新春講演会では、道の駅「上品の郷」の太田実駅長が講演しました。「すぐやる・必ずやる・できるまでやる」をモットーに掲げる太田さんは、豊かな人間性を持って笑顔を大切に生きることを呼びかけました。また、地元のお客さんを大切にする経営理念を説き、地域に愛される施設づくりへの思いを語りました(2月7日、小野市民センター)

舞台に響く歌声

民謡で会場一体に

市制施行10周年記念事業として大塚出身の民謡育での親「後藤桃水翁」を偲ぶ民謡の集いが開かれ、歌や踊りが次々と繰り広げられました。矢本出身で桃水翁の内弟子だった岩井きよ子さんが民謡を披露したほか、出演者全員で「豊年こいこい節」を歌ったフィナーレでは、会場が一体となって盛り上がりました(2月14日、東松島市コミュニティセンター)

子どもたちのスポーツ活動を応援

仙台市内のホテルで、宮城県出身のお笑いコンビ「サンドウィッチマン」のお二人から、自身が行った「サンドウィッチマンライブツアー2015」にて販売した東松島のりうどん×サンドウィッチマンコラボ商品の売り上げを、東日本大震災で被害のあった東松島スポーツ少年団へ寄付いただきました。(12月18日)

1年2カ月で東日本の頂点に ～松島空手道場 日野竜さん～

「極真空手」は、直接打撃制のルールを採用したフルコンタクト空手で、圧倒的な迫力が魅力の一つです。この極真空手でめきめきと頭角を現しているのが、松島空手道場(小野正晃代表)に所属する日野竜さん(12)＝野蒜小学校6年生＝です。昨年12月20日に開かれた「第7回真勇カップ東日本ジュニア空手道選手権大会」の小学6年男子の部に出場し、他県の強豪を相手に見事優勝の栄冠を勝ち取りました。驚くのはこれだけではありません。実は日野さんが空手を始めたのは平成26年10月で、つまり入門からわずか1年2カ月という短い期間に東日本の頂点に上りつめたのです。

それまで空手をはじめ武道はすべて未経験でしたが、松島空手道場の見学に訪れた際にその迫力に魅せられて門を叩く決意をしたそうです。日野さんの持ち味は高い打撃力と格闘センスで、昨年3月のデビュー戦(東北大会)以来5大会連続で優勝を収めるなど、素質を遺憾なく発揮し続けています。

「試合で勝つことはもちろんですが、強い先輩とのスパarringも楽しみの一つです」と話す日野さん。4月に開かれる全国大会での優勝を目指し、道場での練習のほか、自宅でも毎日走り込みや筋力トレーニング、ミット打ちなどに励んでいます。

日野さんの将来の夢は、父親が営む基礎屋さんを継ぐこと。「空手を通してもっと心身を鍛え、東松島市の復興に貢献できる大人になりたいと思います」と誓いを立てていました。



彗星の如く現れた
極真空手の申し子

▲迷いのない真っすぐな瞳で構える日野さん。目線の先には「全国制覇」という4文字がありました。

夢を乗せて大空に舞う

オール赤井凧あげ大会

第29回オール赤井凧あげ大会(実行委員会主催)は適度な風が吹く絶好のコンディションとなり、瞬間に多くの凧が空を舞いました。小・中学生、一般・団体の部に計約100人がエントリーし、保護者や地域の皆さんが協力しました。凧の絵柄や形、揚がった高さ、滞空時間が審査対象となりました。矢本第二中学校の2年生は立志式で掲げた「夢」「前」などを書いた約140枚の連凧をあげました(2月7日、赤井市民センター付近の水田)



大塩自治協議会主催のスケート教室には、大塩地区の子どもたち21人が参加しました。低・中・高学年の3つの班に分かれ、高学年の児童たちは片足滑りやブレーキ、後ろ滑りなど難度の高い技術に挑戦し、低・中学年の児童たちは手すりに頼りながらも、リンクを周回して楽しんでいました(2月6日)



矢本東市民センター主催の「あそびっ子クラブ」の冬の恒例行事、スケート教室には同地区の小学生47人が参加しました。氷の上に乗るのが初めての1年生もあり、開始直後は苦戦の様子でしたが、徐々に滑りも安定し、後半には電車ごっこなどをして遊ぶ姿も見られました(1月23日)

スケート教室

地域の子どもたちに楽しい思い出を作ってもらおうと、各市民センターや自治協議会ではさまざまな取り組みを実施しています。冬季の人気企画「スケート教室」の会場となった石巻市不動町のプレナミヤギアイススケートセンターには、にぎやかな声と笑顔があふれていました。

氷上に満ちる
歓声と笑顔



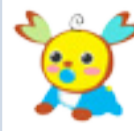
もっと知りたい!ひがしまつしま

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

矢本子育て支援センター
「ほっとふる」
☎84-2676



子育て支援センターからのお知らせ (2016年3月)



鳴瀬子育て支援センター
「あいあい」
☎87-2338

「ほっとふる」の主な行事

- 赤ちゃん広場(1歳半まで)
3日(木)10時30分~11時10分
「赤ちゃんのおもちゃを作って遊ぼう」
- 地域ふれあいサロン
4日(金)10時30分~11時10分
「おはなしのはなたばさんと遊ぼう」
- 3月生まれ誕生祝いday
7日(月)カード作り 9時~16時
(身体測定・手形押し・記念写真撮影など)
歌でお祝い 11時
- 土曜子育て講座(要申込み)
12日(土)10時~11時
「パパも一緒に!ジャイぱと遊ぼう」
- なかよし広場(1歳半から)
23日(水)10時30分~11時10分
「簡単なおもちゃを作って遊ぼう」

●ほっとふる 子育て講座 (要申込み・先着50組) 「パパも一緒に! ジャイぱと遊ぼう」

- 日時 3月12日(土)
10時~11時
※9時45分開場
- 場所 矢本子育て支援センター
ほっとふる
- 対象 未就学児のお子さんと
保護者

●あいあい 赤ちゃん講座 (要申込み・先着15組) 「おっぱいの話」

- 講師 本田 由美 助産師
- 日時 3月14日(月)
10時30分~11時30分
- 場所 鳴瀬子育て支援センター
あいあい
- 対象 1歳半以上のお子さんと
保護者
- 持ち物 筆記用具

「あいあい」の主な行事

- 地域ふれあいサロン(先着20組・要申込み)
9日(水)10時30分~11時30分
「ばたもち作りを学ぼう」
- わくわくひろば
10日(木)10時30分~11時10分
「運動遊びをしよう」
- 赤ちゃん講座(先着15組・要申込み)
14日(月)10時30分~11時30分
「おっぱいの話」

開館日時 月~金曜 <あいあいは月~木曜> 9時~16時(相談は17時まで受付)
※講座などで利用できない日もありますので、子育て通信でお確かめください。
子育て通信は市のホームページでもご覧になれます。
URL:www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/life_event/ikuji/kosodatetsushin.html

1月1日から31日まで
ほっとふる&あいあいを
初めて利用された方

25組

です。
はじめての来所が不安な方、スタッフが
案内しますので気軽にお越しください

Q & A



子どもが
遊具を取り返したり、
周りの子をたたいたり
しないか心配で、
遊びに行こうか
迷っています...

センターで楽しく遊ぶ中
「取り返した」「取り返された」
「たたいた」「たたかれた」など
親にとってハラハラする
ことも時々あります。

親はドキドキして
しまいますが、どちらの立場に
しても子どもたちはとても大切
なことを学んでいます。
センターでは、「つぎ貸してね」
「ごめんね」と子どもの側で
大人が代わりにしてみせる姿が
見られます。

支援センターは、家族以外の
人とふれあう時のルール・マ
ナーを、親を通して学んでいく
良い機会となります。
それでも困った時はいつでも
スタッフにお声がけください。



観味美魅 みりよく発見!ひがしまつしまの観光と物産

魅力発見・見つけて!東松島~地域ブランドフォーラムin東松島~ 展示・体験・販売コーナーのご紹介

地域ブランドフォーラムでは、写真をとおして東松島市の“宝”を紹介する「東松島彩(いろ)いろ写真展」や市内産イチゴの食べくらべ、東松島産品の割引販売などのお楽しみ企画が目白押しです。

買い物だけでも大歓迎ですので、ぜひ皆さん来場ください。

- 日時 3月5日(土)12時~16時30分
- 場所 東松島市コミュニティセンター
- 魅力発見・見つけて!東松島の“宝”広場(1階)
 - ・再発見!松島“湾”ダークランド パネル展示
(松島湾を囲む3市3町の地域連携の取り組みを紹介)
 - ・東松島彩いろ写真展
(「色」をテーマにした写真で地域の“宝”を紹介)
※数量限定で写真のプレゼントもあります。
 - ・東松島のいいねを教えて!ワークショップ
(東北大学の学生チームによる来場者参加型マップづくり)
- 食発見・食べてみて!東松島うまいもの広場(2階)
 - ・食の魅力発見コーナー(若い生産者の取り組みを紹介したパネル展示)
 - ・地場産品ふるさと割直売会(東松島産品を通常販売価格の最大2割引で販売)
- 出店事業者:(株)奥松島公社、東松島あんでなしよっ
ぷまちんど、(有)アグリードなるせ、(株)イグナルファ
ーム、サンエイト、(株)オイタミート、さくらい海苔店
東松島産うまいもの試食会 市内産イチゴ(もう
いっこ・とちおとめ・紅ほっぺ)の食べ比べ。先着500
人まで。
※8ページに関連記事があります。



■東松島の観光と物産に関する問
東松島市観光物産協会(市商工観光課内) ☎87-2322



~スポーツから笑顔が生まれるまちづくり~

2016年3月号

東松島市体育協会 スポパ通信

Sports Paradise

おめでとうございます

東松島市スポーツ少年団の長年の活動が認められ、平成27年度
日本スポーツ少年団顕彰を受賞しました。

現在市内では、野球7団体、サッカー3団体・柔道3団体、空手2団体、剣道・剣
道・バレーボール・バスケットボール各1団体の計17団体が活動しています。

28年度には、各団を紹介した機関紙を発行します。詳しい内容は、そちらをご
覧ください。(市内の児童、生徒の皆さんには学校を通して配布します。)

入団希望の方はスポーツ少年団本部(事務局:体育協会内 ☎82-9030)ま
でご連絡ください。

その他の表彰受賞者の皆様です(県・石巻地域関係)

(敬称略)

- ◆宮城県スポーツ少年団功績賞 本田 博之
- ◆宮城県スポーツ少年団功労賞(団体) 東松島リトルシニア
- ◆宮城県スポーツ少年団功労賞(個人) 福原 隆
- ◆石巻地域体育協会連絡協議会功労賞 瀧波 邦昭(剣道)
- ◆石巻地域体育協会連絡協議会功労賞 さとう まさかず 佐藤 正和(ソフトボール)

スポーツ安全保険加入・更新手続きのお知らせ

加入団体・更新団体は3月から加入手続きを開始しますので、忘
れないように手続きをお願いします。

NPO法人東松島市体育協会は市民の皆さんのスポーツ環境をサポート
します。

■問・申し込み 事務局(東松島市民体育館2階)
☎82-9030 FAX:82-1170 平日9時~17時

3 Jomon Times

広報 縄文村だより vol.121(3月号)
vol.121

平成28年3月1日
●編集・発行●
奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



宮戸島を桜の島に。 ヤマザクラ2011本プロジェクト

赤い若葉に白い花を咲かせる「ヤマザクラ」。和歌に詠まれるなど、古来より日本人に親しまれてきました。松島周辺が自生の北限とされています。
2011年のヤマザクラを育て、宮戸島復興のシンボルにしようとして2012年から始めた「ヤマザクラプロジェクト」。島内のヤマザクラの種を採集し苗を育てるところから活動を始めました。
今春の3月、プロジェクト3回目となる「植樹祭」を開催します。これまで参加されていた方はもちろん、はじめてプロジェクトを知った、という方もぜひご参加ください。みんなで「宮戸島を桜の島に」しましょう!

The history of the project プロジェクトのあゆみ

2012年 タネを求めて。

プロジェクト始動。花が咲く時期に島内のヤマザクラがどこに生えているか調査。6月に種や地面に落ちて発芽した芽生えを採集。



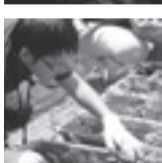
2014.3 いよいよ植樹。

3年目。2012年から育てた苗が植樹できるまでに成長。「奥松島ウォーキングトレイル公園」と「史跡公園」に36本を植樹。



2014.6 次世代の苗を育てましょう。

史跡公園のヤマザクラから種と芽生えを採集。プランターに植え付け。ここまで採集した数は1000本以上!



2015.3 二度目の植樹。

前年ウォーキングトレイルに植樹した木は12本枯れてしまい、15本を補植。新たに室浜の高台移転団地にも26本を植樹。6月に植えた苗の植え替えも行う。



2015.6 プロジェクト4年目、苗植え祭り。

これまでプランターでコツコツと育ててきた苗900本超を史跡公園の畑に植え替える。当日は全国から50人を越える方が集まり作業を行った。



2015年6月時点 植樹した木65本、苗1550本 計1600本

第3回ヤマザクラ植樹祭 参加者募集中!

2016年3月13日(日) 場所:縄文村および周辺地域
9:30~15:00 持物:軍手,長靴,汚れてもよい服装,昼食
※参加ご希望の方はお電話(下記)でお申込みください。

お問合せ・お申込み 0225-88-3927(水曜休館)



シルバーさんの手によって、丁寧に刈られたそばの実。

奥松島の潮風を受けて育った「里浜産そば」。縄文時代の遺跡から花粉や種実が出土している「そば」。古くから日本人の生活に関わってきました。
今回、体験で使用するそば粉は、史跡公園で育てた「里浜産」。史跡公園の段々畑で毎年育てているものです。今年には猛暑の影響もあり、収穫量は例年の半分量ほどの42kg。この貴重なそば粉で、そば打ちに挑戦します。



均等に切るのが意外に難しです…。上手に切れるかな?

体験後は、お待ちかねの試食タイム。先生方が打ったそばをいただきました。そのお味は「もっと食べたい!」という声が上がります。ごちそうさまでした!

奥松島の潮風を受けて育った「里浜産そば」



そば打ち体験

そば打ちに挑戦!



会場では子どもたちの楽しそうな姿が多くみられました。

INFORMATION 縄文村で、ちょっとお勉強をしませんか?

縄文村講演会・対談 「縄文から続く里山・里海の暮らし」

日時:2016年3月12日(土) 14:00~16:00
会場:縄文村資料館内シアター 入場無料
定員:60名・要予約 ※受付中!

講演 「宮戸島の植物の移り変わり」 鈴木三男氏(東北大学名誉教授)
対談 「縄文から続く里山・里海の暮らし」 鈴木三男氏 × 岡村道雄氏(縄文村歴史資料館名誉館長)

宮戸の人々は、7千年も前から自然と共存し、その移り変わりの中でどのように暮らしてきたのか? 縄文から続く宮戸の「里山・里海の暮らし」をとらえて、自然と調和したこれらの暮らしぶりを考えます。



企画展 「古代の塩作り(仮)」

開催期間:2016年3月19日(土)~6月19日(日)
昨年発掘を行った「江ノ浜貝塚」からの出土品・製塩炉の剥ぎ取りを展示し、宮戸島で行われた「塩作り」の歴史について紹介します。また、松島湾沿岸・宮城県内で行われていた「塩作り」にまつわる遺物もご紹介。古代の松島湾沿岸の一大産業「製塩」に迫ります。

イベント カキ養殖体験(2回コース)

1 縄カキオーナーになって、カキを養殖する大人気イベント。春の「種付け」、冬の「収穫」の2回コースです。 ※要予約。

2016年4月9日(土)・11月27日(日) 1組5,000円

社会保障・税番号制度 (マイナンバー制度)のお知らせ



○マイナンバー(個人番号)カードの交付

地方公共団体情報システム機構が作成した「マイナンバー(個人番号)カード」が市に順次送付されています。個人番号カード交付前設定処理が完了後、順次、「個人番号カード交付・電子証明書発行通知書兼照会書」(以下、「交付通知書」という。)を住民票の住所地へ普通郵便(転送不要)で送付します。交付通知書には、交付場所や受領期限日などが記載されますので、期限までに指定された交付場所にて受領してください。

受け取りの前に、交付場所に来られた場合は、個人番号カードのお渡しができるので、必ず「交付通知書」をお受け取りのうえ、交付場所へお越しください。

また、交付窓口で、「マイナンバー(個人番号)カード」の受け取りの際に、次の暗証番号を設定していただくこととなりますので、交付通知書が届きましたら、市役所で交付を受ける前にあらかじめ暗証番号を決めておいてください。交付時間短縮のため、協力をお願いします。

- ①住民基本台帳用の暗証番号:4桁の数字
- ②券面事項入力補助用:4桁の数字
- ③利用者証明用電子証明書:4桁の数字(申請時に希望された方のみ)

※①~③は同じ番号でもかまいません。

- ④署名用電子証明書の暗証番号:6文字以上16文字以下の英字(大文字)と数字で構成されているもの(申請時に希望された方のみ)
- ※受付窓口で申請時来庁方式の申請をした方は、本人限定受け取り郵便で「マイナンバー(個人番号)カード」を送付します。

○通知カードの受取方法

市内に住民登録のある方のうち、配達時に受け取れず、郵便局での保管期間中(配達日の翌日より原則7日間)にも受け取りができなかった方の通知カードは、受付窓口へ返送されています。その後一定期間(3ヶ月程度)は、市民課で保管していますので、受付窓口で受け取りの手続きをお願いします。

なお、保管期間を経過しても受け取られなかった通知カードは廃棄されます。その後、通知カードが必要になった場合は、再交付申請に手数料(500円)の負担が必要となりますので、受け取りが済んでいない方は、早めに受け取りをお願いします。

○マイナンバー(個人番号)カード受付窓口

- 場所 市役所本庁舎1階101会議室
- 業務時間 午前:9時~12時、午後:13時~16時
- 問 市民課窓口サービス班 ☎内線1122・1412

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

お知らせ

ぱしふいっくびいなす歓迎
ウエルカムフェスタ

2016 in 石巻港

問 石巻市河川港灣室
☎0225-95-1111(内線56008)

大型豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が石巻港に寄港します。大漁旗による出迎えや入港セレモニー、打上げ花火によるお見送りなど、寄港歓迎イベントを開催します。

※気象状況などにより中止する場合があります。

■日時 4月1日(金)

入港:12時30分 出港:21時

※出港に合わせて花火を打ち上げます。ぱしふいっくびいなすと打ち上げ花火のコラボレーションを、ぜひご覧ください。

■場所 仙台塩釜港(石巻港区大手埠頭)

東北運輸局からのお知らせ
〜自動車の登録・検査手続きはお早め〜

問 東北運輸局宮城運輸支局
登録関係 ☎050-55402011
検査関係 ☎022-23512517

毎年3月は、自動車の登録・検査の申請が集中が集中し、大変混雑します。今年度末(特に3月28日〜31日)は、例年並み以上に、車検場および駐車場、周辺道路が混雑し、申請者や近隣の方々には大変ご不便・ご迷惑をかけることが予想されます。手続きは早めに済ませるよう、ご協力をお願いします。

満期を過ぎた郵便貯金や簡易生命保険はありませんか
〜家族にも確認しましょう〜

問 (独)郵便貯金・簡易生命保険
管理機構
☎03-547217101(代表)

郵政民営化(平成19年10月1日)より前に郵便局に預けた定額郵便貯金、定期郵便貯金は、法律の規定により、満期後20年2カ月経つとお客様の権利が消滅し、払い戻しが受けられなくなります。払い戻しの手続きは、最寄の郵便局やゆうちょ銀行でお早めにお願います。また、簡易生命保険の満期日もお確かめください。

詳しい内容は、右記まで問い合わせください。

軽自動車検査協会からのお知らせ

〜軽自動車の名義変更手続きや車検はお早め〜

問 軽自動車検査協会宮城主管事務所
☎050-38161830

毎年3月は名義変更、廃車などの各種手続きや検査申請が集中し、大変混雑します。特に、週末や月の中旬以降に集中し、長時間お待ちいただく場合があります。手続きは早めに済ませるよう、ご協力をお願いします。

■受付時間 土日曜、祝日を除く。

※午前:8時45分〜11時45分
13時〜16時

野蒜小学校閉校記念誌の配布

142年の間、野蒜地域の学び舎だった野蒜小学校は、今年3月に閉校し、4月から宮戸小学校と統合して宮野森小学校として生まれ変わります。

閉校にあたり、野蒜小学校閉校記念事業実行委員会では閉校記念誌を編集しました。卒業生等の思い出話や懐かしい写真など、卒業生や地域の皆さんにも読んでもらいたい記念誌となりました。閉校記念誌とDVDのセットを下記の方法で希望者にお渡します。申し込みください。

■配布方法

- ①野蒜小学校または野蒜市民センターで受け取り
※野蒜小学校は、4月から宮野森小学校に名称が変わります。(場所は変わりません)
- ②郵送での受け取り
野蒜小学校教頭宛にFAXまたはハガキで申し込みください。着払いでの郵送になりますのでご了承ください

■問・申し込み

野蒜小学校 教頭 ☎87-4711
FAX:0225-87-4712
(住所:東松島市小野字中の関6-2)
野蒜市民センター ☎88-2056
(住所:東松島市野蒜字亀岡82)



- <記入例>
- ①閉校記念誌郵送希望
 - ②氏名
 - ③郵便番号、住所
 - ④電話番号
 - ⑤希望冊数

安心して豊かな老後のために農業者年金に加入しましょう

■加入条件 60歳未満で、年間60日以上農業に従事している、国民年金第1号被保険者の方(配偶者・後継者も可)

■保険料 保険料の額は自由に決められます。(積立方式)早く加入するほど有利です。加入期間が長いほど、複利効果や運用益のアップが期待できます

■年金保障 農業者年金は、終身年金で80歳までの保証付きで生涯支給されます。もし、80歳前に亡くなった場合は80歳までに受給できたはずの年金額が死亡一時金として遺族に支給されます。また、公的年金ならではの税制上の優遇措置があります。

※詳しい内容は、下記またはJAIのまき金融部各支店へ相談ください。

■問 農業委員会事務局 ☎内線2151



「写真で伝える被災地写真展」開催

東日本大震災の発生から、5年が経とうとしています。当時、小学5年生で震災を経験し、その9カ月後にブログを立ち上げ、写真や動画などを通して被災地の現状を伝えて続けてきた市内の高校生が、これまで蓄積した写真の展示や被災地の方々への応援メッセージを展示します。ぜひ、ご来場ください。

【第1回】■日時 3月6日(日)9時30分〜16時30分
■場所 市コミュニティセンター2階研修室1

【第2回】■日時 3月11日(金)9時30分〜16時
■場所 大曲市民センター

■問 中村 E-mail:syasinndetutaeruhisaiti@gmail.com

「写真で伝える被災地」ホームページ

URL:http://aweas54321.wix.com/syashin-hisaiti

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

JR仙石線 野蒜駅・東名駅パーク&ライド予約型駅前駐車場の貸出

JR仙石線野蒜駅と東名駅を利用する市民の皆さんを対象として、無償でパーク&ライド事業を実施します。利用を希望する方は、事前に利用者登録が必要です。

■**駐車場所および募集台数** JR仙石線 野蒜駅前:10台、東名駅前:15台

■**対象** 市内在住の方で、通勤・通学・通院・買物などで仙石線を利用する方

■**申し込み**

(株)奥松島公社(市役所鳴瀬庁舎3階)に、下記を持参のうえ申し込みください。受付時間は平日の9時から16時までになります

①必要事項を記入した申込書 ※申込書は(株)奥松島公社の窓口を設置。

②東松島市民であることを証明するもの ※運転免許証のコピーなど。

③印鑑 ※認印可、ゴム印・スタンプ印不可。 ④車輛登録ナンバー

■**利用の開始日** 4月1日(金)～ ※3月22日(火)から受け付けます。

※利用許可書の発行を受け、電話で予約、指定駐車場の番号の通知を受けた方から駐車可能になります。

■**注意事項** 台数に限りがありますので、長期的な貸与はできません。使用規約を遵守していただけない場合は、利用許可を取り消す場合があります

■**問・申し込み** (株)奥松島公社 ☎86-1511

〒981-0303 東松島市小野字新宮前5番地(市役所鳴瀬庁舎3階)

JR東北本線松島駅、鹿島台駅のパーク&ライド事業が終了

平成24年7月から、市民を対象に実施していたJR東北本線松島駅、鹿島台駅のパーク&ライド事業は、3月31日(木)にて終了します。

鹿妻駅・小野駅前駐車場の利用者を募集します

■募集箇所

駐車場名	募集区画(平成28年2月現在)	月あたりの駐車料金(単位:円)
鹿妻駅駐車場	30区画	2,000円
陸前小野駅駐車場	1区画	3,000円

■**提出書類** 申請書、印鑑(認印可、ゴム印・スタンプ印不可)、運転免許証の写し、駐車車両の車検証の写し

■**申込期限** 3月17日(木)まで、下記に申し込み

※申込多数の場合は後日、抽選を行います。

■注意事項

○駐車料金の入金方法は、市内提携金融機関において、納付書による支払になります。

○駐車場内における自動車相互の接触または衝突によって生じた損害および盗難、天災そのほか、駐車場管理者の責めに帰さない事由によって生じた損害については、その責めを負いません。また、利用者は、駐車場施設および付属設備に損傷または汚損を与えた場合は、原状回復し、損害を賠償していただきます。

○駐車場の利用に際し、管理者の拒否、禁止行為、遵守事項等がありますので、事前にご確認ください。

○募集区画は変動する可能性があります。

■**問・申し込み** 建設課道路公園管理班(市役所鳴瀬庁舎)

☎内線2212



エンジョイ!かんきょうライフ ～粗大ごみ直接搬入の土・日曜日受け入れ～

粗大ごみ直接搬入は、平日の9時～12時、13時～16時に受け入れしていますが、平日に搬入ができない方のために、下記日程の土・日曜日に直接搬入を受け入れます。

■**受入日** 3月26日(土)・27日(日)9時～12時・13時～16時

※2日間限定です。

■**処理料金** 10kgあたり100円

■**受け入れ場所・事前申し込み先**

鳴瀬一般廃棄物最終処分場 ☎87-2837

※当日は混雑が予想されますので、必ず事前申し込みをお願いします。

■**問** 環境課環境班 ☎内線1153～1155



I K 地域研究員研究発表会の開催

石巻市、東松島市、女川町を構成とする公益財団法人石巻地域高等教育事業団(略称IK)では、石巻専修大学が行う石巻圏域の文化・学術の振興に資する研究を対象とする助成事業を行っています。

平成26年度に助成を行った3つの研究成果について、下記のとおり発表会を開催しますので、ぜひご参加ください。

■**日時** 3月29日(火)18時30分～ ■**場所** 石巻市役所4階庁議室

■**定員** 40人 ※参加無料。

■**申し込み** 3月25日(金)まで、電話で下記に申し込みください

■**研究課題および研究者**

研究課題	研究者
東日本大震災に起因して設立された非営利団体(ボランティア団体)の持続可能性に関する調査・研究	たけなか とおる 竹中 徹 (経営学部経営学科准教授)
石巻地域におけるICT産業活性化に関する研究及び若年層への情報教育の実践	ますい みちはる 舩井 道晴 (経営学部経営学科准教授)
教員の職能成長を目指すいじめ判決書学習による人権教育の事例研究—石巻地域の教員研修を通して—	しんぶく えつろう 新福 悦郎 (人間学部人間教育学科特任准教授)

■**問・申し込み** (公財)石巻地域高等教育事業団(石巻市役所総務課内)

☎0225-95-1111 内線4038(受付時間:平日8時30分～17時)

消費生活情報

引越しにおける品物の紛失や破損などのトラブル

3月から4月にかけて、引越しシーズンを迎えます。引越しにまつわるトラブルが多くありますので注意してください。

<事例>

- 家財や住居に傷がついた。
- 荷物が破損・紛失した。
- キャンセルしたら違約金を請求された。
- 解約を申し出たら見積り時にもらった梱包用段ボールを送料負担で返送するよう言われた。



<知っておきたいこと>

- ◆荷物の紛失や破損についての引越業者の責任は、荷物を引き渡した日から3カ月以内となっています(高額商品、壊れやすい物は申告しておきましょう。)
 - ◆見積りは無料です。(ただし、事前に契約者の了解を得た場合は、下見に要した費用が請求されることもあります。)
 - ◆見積りの際には、内金、手付金などは払う必要はありません(段ボール等の受取りは、契約が決まってから受け取りましょう。)
 - ◆解約・延期手数料は引越業者の引越荷物の受取り日の前日で見積り運賃の10%以内、当日で20%以内です。
- ※引越には、国土交通省で定めた一般的ルール「標準引越運送約款」があります。引越業者は見積書と一緒にこの約款を提示することになっていますので、必ず読みましょう。

～心配なときや困ったときは相談窓口へ～

■**相談先** 市民課消費生活相談窓口

■**相談日時** 月～金曜日(祝日を除く) 9時～15時

■**問** 市民課消費生活相談室(市役所本庁舎1階) ☎内線1117

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

お知らせ

障がい者の方向け自動車税減免申請のお知らせ

福祉課障害福祉班
☎内線1177-1178
宮城県東部県税事務所
☎0225-95-1411

平成28年4月1日現在で、障がい者本人または障がい者と生計を同じくする方が、主に障がい者の通学・通院・通所または仕事などのために運転する自動車の税金(1人につき1台分)が減免の対象となります。障がいの種別、等級により該当しない場合もありますので、詳しい内容は宮城県各県税事務所まで問い合わせください。

※軽自動車税の減免については、市役所税務課まで問い合わせください。

■申請場所 宮城県東部県税事務所(住所:石巻市東中里1丁目4-32)

■申請期間 4月1日(金)～5月25日(水)

※生計同一証明が必要な方については、市役所福祉課で申請により交付します。

特別障害者手当・障害児福祉手当申請手続きのお知らせ

福祉課障害福祉班
☎内線1178

○特別障害者手当

■対象 精神または身体に著しく重度の障がい有し、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅

の20歳以上の方(入院・施設入所などは不可)で、障がい程度がおおむね左記のいずれかに該当し、特別障害者手当認定基準を満たす場合

① 重度の障がい(重複している状態)

② 重度身体障がいと重度知的・精神障がい(重複している状態)

③ 重度身体障がい(肢体不自由等)により日常生活の動作や行動が一人ではほとんどできない状態

④ 重篤な疾患により長期にわたって常時安静・就寝を要する状態

■給付額(平成27年度)

月額26,620円

○障害児福祉手当

■対象 精神または身体に重度の障がい(重複している状態)を有するため、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の方で、障がい程度がおおむね左記のいずれかに該当し、障がい児福祉手当認定基準を満たす場合

① 特別児童扶養手当1級程度

② 療育手帳A(おおむねIQ20以下)

③ 重度知的・精神障がいにより日常生活の動作や行動が一人ではできない状態

④ 重篤な疾患により長期にわたって常時安静・就寝を要する状態

■給付額(平成27年度) 月額14,480円

※右記の手当には、特別障害者等の認定基準(専用診断書添付)および世帯の所得収入の

基準があります。詳しくは、担当まで問い合わせください。

相談

震災後のこころのケア相談窓口

福祉課障害福祉班保健師
☎内線1175-1176

市では、震災後のこころのケアについての相談窓口を開設しています。相談日の前日までに電話で申し込みください。

○こころの健康相談(大人の方)

眠れない・食欲がなくて食べられない・誰とも話す気にならないう・イライラするなどの症状でお困りの方。

■日時 3月8日(火)14時～(予約制、1人50分)

■場所 市役所内相談室

■担当 こだまホスピタル 虎岩武志医師

○子どものこころのケア相談

震災後、夜泣き・こわがりが強くなった・以前より落ちつきがなくなつたなど、お子さんへの対応についてお困りの方。

■日時 3月10日(木)13時～17時(予約制、1人50分)

■場所 市役所内相談室

■担当 みやぎのケアセンター 児童精神科医

子育ての心理相談会

健康推進課健康指導班
☎内線3106

子育ての心配事や反抗期への対応、しつけの仕方などについて

障がい者福祉タクシー利用助成券を交付します

在宅の障がい者の方の日常生活の利便性向上のため、通院などに要するタクシー利用料金の一部を助成します(平成28年度分)。

■対象 市内に居住する方(障害者支援施設及び介護保険施設に入所、または長期に病院に入院している方は除く)で、次のいずれかに該当する方

- 身体障害者手帳1級または2級所持者 ○療育手帳所持者
- 精神障害者保健福祉手帳所持者

※該当する方には、3月下旬までに個人宛通知を郵送します。詳しくは、下記担当まで問い合わせください。

■問 福祉課障害福祉班 ☎内線1177~1179

宮城県東部保健福祉事務所 定例相談

○アルコール関連問題相談

■日時 3月18日(金)10時～15時(予約制)
■対象 アルコール関連問題で困っている本人・家族など
■内容 精神保健福祉士による個別相談

○思春期・ひきこもり相談

■日時 3月15日(火)11時～15時(予約制)
■対象 ひきこもりや不登校、家庭内暴力などで困っている本人・家族・関係者
■内容 臨床心理士による相談
■場所 宮城県東部保健福祉事務所(住所:石巻市東中里一丁目4-32、宮城県石巻合同庁舎)
■問・申し込み 東部保健福祉事務所母子・障害班 ☎0225-95-1431



危険物・火薬類の一部の提出先が変更になります

これまで所轄する消防署所に提出されていた届出・申請のうち、一部を消防本部で行います。提出先が変わる申請・届出書は、下表のとおりです。

■申請窓口 石巻広域消防本部予防課(石巻市大橋一丁目1-1 3階)

■変更日 4月1日(金)～ ■受付時間 平日の9時～16時

※来庁する際は、事前に電話連絡をお願いします。

危険物関係申請等	火薬類関係申請等
危険物製造所等設置・変更許可申請	火薬類製造営業許可申請
危険物製造所等完成検査申請	火薬類製造施設等変更許可申請
危険物製造所等完成検査前検査申請(設置又は変更の許可を受けた製造所等に係るものに限り)	火薬類販売営業許可申請 火薬庫設置等許可申請
危険物製造所等変更許可及び仮使用承認申請	火薬庫の所有(占有)に係る許可申請 火薬庫外貯蔵所指示申請
危険物製造所等仮使用承認申請	火薬類譲渡許可申請
危険物製造所等設置(変更)許可申請取下・取消申請	火薬類譲受許可申請 火薬類輸入許可申請
危険物製造所等譲渡引渡届出(移動タンク常置場所変更に限る)	火薬類消費許可申請
危険物製造所等の消防用設備等着工届出	火薬類譲受・消費許可申請
予防規程制定(変更)認可申請	火薬類廃棄許可申請
保安検査申請	完成検査申請
保安検査時期変更承認申請	表以外の申請書および届出書については、従来通り各地区を担当する消防署・分署・出張所に提出してください。
休止中の地下貯蔵タンク、二重殻タンク又は地下埋設配管の漏れの点検期間延長申請	

※詳しい内容は、石巻広域消防ホームページをご覧ください。

■問 石巻広域消防本部予防課 ☎0225-95-7167

URL:<http://isyoubou.jp/>

それゆけ! イート Vol.59

～みんなにありがとうの旅～

「開運のまち おやま」 作:みやみ

◎小山を起点に良いスタートを切ろう! by イート&イーナ



◎栃木県小山市:小山市は栃木県南部、関東平野のほぼ中央に位置し、東京圏からは北に約60キロメートル、県都宇都宮市からは南に約30キロメートルの距離。また、「水と緑と大地」の美しく豊かな自然と、数多くの歴史的・文化的資産を有し、農業・工業・商業の調和のとれたまちとして発展している。

◎小山市イメージキャラクター:清流に遊んでいる小山市の鳥「セグロセキレイ」をイメージした「セグビー」、淡い紅色で美しい小山市の花「思川桜」をイメージした「ピンキー」と機動性を向上した「ニューピンキーちゃん」は、小山市のイベントを盛り上げるために奮闘中。

◎小山市の美味:とちおとめをはじめとする「イチゴ」や、小山の「黒毛和牛」に加え、麦の一大産地であることから、「ビール」「うどん」など、それぞれの季節で小山の食を楽しめる。

◎小山千本桜まつり:3月中旬～4月中旬頃まで、城山公園・思川桜堤・巴波川桜づつみ・豊穂川沿いさくら並木など、小山市内の各地で桜が咲き誇り、まちは白やピンクの桜でいっぱいになる。



※当事者の方も参加可能です。
ご家族とは別の部屋で体を動かしたり、おしゃべりをしたりなど予定しています。

休日診療担当医院表(2016年(平成28年)3月分)

月日	医院名	電話番号	薬局名	電話番号
3月6日(日)	かしわや内科クリニック	83-2003	こぐま薬局	82-3943
3月13日(日)	鳴瀬中央医院	87-3853	なるせ薬局	86-1251
3月20日(日)	わたなべ整形外科	84-2323		
3月21日(月・祝)	ししど内科クリニック	83-8830	調剤薬局くりっぷ	24-9730
3月27日(日)	加藤医院	82-2030		

※救急医療機関として、市内では、真壁病院☎82-7111、仙石病院(泌尿器科、脳神経外科)☎83-2111が24時間体制で救急患者の診療を実施。また、石巻圏域では、石巻赤十字病院☎0225-21-7220、斎藤病院☎0225-96-3251が、24時間体制で救急患者の診療にあたっています。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

●小児科休日急患担当医院(診療時間:9時～17時)

石巻市の小児科休日急患担当医による診療は、東松島市在住の方も利用できます。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

月日	医院名	住所	電話番号(市外局番0225)
3月6日(日)	石巻赤十字病院	石巻市蛇田字西道下71	21-7220
3月13日(日)	石巻市夜間急患センター(仮設)	石巻市日和が丘1-2-11	94-5111
3月20日(日)	石巻市夜間急患センター(仮設)	石巻市日和が丘1-2-11	94-5111
3月21日(月・祝)	石巻市夜間急患センター(仮設)	石巻市日和が丘1-2-11	94-5111
3月27日(日)	ものうファミリークリニック	石巻市桃生町中津山字八木167-4	23-0125

自立支援医療費(精神通院医療)受給者証更新手続きのお知らせ

自立支援医療費(精神通院医療)を受給されている方で、今後も継続して受給する場合には更新申請が必要です。

更新申請の手続きは、受給者証に記載されている有効期間終了の3カ月前から受付可能です。詳しくは、下記担当まで問い合わせください。
※更新申請の手続きの際、必ず受給者本人の個人番号カードを持参ください。

■問 福祉課障害福祉班 ☎内線1178

認知症介護家族交流会

問 東松島市地域包括支援センター ☎83-11966

■日時 3月18日(金) 10時～12時
■場所 老人福祉センター
■参加費 100円(お茶代)
※当事者の方も参加可能です。

て、心理士による個別相談を行います。気軽に相談ください。
■日時 3月25日(金) 10時、11時、13時、14時(各50分ずつ)
■場所 矢本保健相談センター
■担当 滝沢晋也先生(臨床心理士)
■申し込み 3月18日(金)まで
電話で申し込みください

女性医師による女性の健康相談

問 宮城県健康推進課健康推進班 ☎022-211-2623

女性医師が、女性の健康増進に関する相談、思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる

る女性の相談に応じます。(完全予約制・相談無料)

■日時 3月5日(土) 14時～16時

■場所 大崎市

※会場などの詳しい内容は予約時にお知らせします。仙台市に通勤・通学している方は仙台市

会場(エルソラ仙台)でも相談できます。希望の方は予約専用電話に相談してください。

■予約専用電話 宮城県女医会女性の健康相談室 ☎090-5840-1993

■受付時間 平日9時～17時

※土・日曜、祝日を除く。

女性司法書士による女性のための無料法律相談会

問 宮城県司法書士会 ☎022-263-6755

宮城県司法書士会では、宮城県内に在住または県内に職場のある女性を対象として、セクハラ・DV・借金・相続・親の介護問題などについて、女性司法書士が無料で電話および面接相談を行います。面接相談は予約優先となります。

■日時 3月12日(土) 電話相談:10時～16時

☎0120-216-870

○面接相談:13時30分～16時30分
■場所 石巻司法書士相談センター(住所:石巻市銚銭場5-9 いせんばプラザ102)

【3月の各種特設相談】相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	場所(住所など)	相談内容	問・申し込み
人権相談	4日(金) 10時～15時	市コミュニティセンター	いじめ、暴力、隣近所とのもめ事、その他人権に関する相談	■問 仙台法務局石巻支局 ☎0225-22-6188、市民課窓口サービス班 内線1122
消費生活相談	毎週月～金曜(祝日を除く) 9時～15時	市役所市民課(1階:消費生活相談室)	多重債務、悪質商法、不当請求、契約トラブル(クーリングオフ)などの消費生活をめぐる問題に関する相談	■問 市民課消費生活相談員 ☎内線1117
行政相談	11日(金) 13時～15時	市コミュニティセンター	国・自治体の行政や郵便局・NTT、独立行政法人などの業務に関する相談	■問 総務課総務班 ☎内線1205
住宅金融支援機構等の住宅再建相談	19日(土)※要事前予約。午前:①10時～②11時～午後:③13時～④14時～⑤15時～	小野市民センター 2階 講義室	住宅金融支援機構および地元金融機関(今月は、七十七銀行と石巻商工信用組合)による住宅ローンに関する相談、建築士による住宅の新築・リフォームに関する相談(同時開催:住まいの復興給付金申請相談会)	■問 住宅金融支援機構お客様コールセンター 電話0120-086-353(通話無料、祝日を除く9時～17時)PHS等電話048-615-0420(通話料金がかかります。)
法テラス東松島の法律相談等	平日10時～16時 暮らしとこころの総合相談会 12日(土)、27日(日)	矢本字大溜1-1(市コミュニティセンター西側)	弁護士による家族、多重債務などの法律相談。各専門家(司法書士、税理士、建築士、土地家屋調査士、行政書士、社会保険労務士、社会福祉士、女性相談)の無料相談	■問 法テラス東松島 ☎050-3383-0009 (受付時間 平日9時～17時)

ヘルシーインフォメーション

乳幼児健康診査・健康相談のお知らせ

乳幼児健康診査および健康相談の予定は下記のとおりです。
乳幼児健康診査の対象者には、あらかじめ通知していますが、通知が届かない方や新たに転入された方は、下記まで連絡ください。

乳幼児健康診査および健康相談スケジュール(3月・4月) 場所:矢本保健相談センター

健康診査	対象者	日程	受付時間
4か月児健康診査	平成27年11月 生まれ	3月23日(水)	12時30分～ 12時50分
1歳6か月児健康診査	平成26年8月 生まれ	3月15日(火)	
2歳6か月児歯科健康診査	平成25年8月 生まれ	3月16日(水)	
3歳児健康診査	平成24年10月 生まれ	3月17日(木)	

健康相談	対象者	期日	受付時間
妊産婦・子どもの健康相談	妊産婦・子ども・保護者	4月11日(月)	9時～11時
10か月児健康相談	平成27年5月 生まれ	3月24日(木)	13時～13時20分

■問 健康推進課健康指導班 ☎内線3114・3115

母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付

- 対象 妊娠された方、母子健康手帳をなくした方
- 方法 保健師による個別交付 ■場所 矢本保健相談センター
- 申し込み 事前に電話での予約が必要
- 問 健康推進課健康指導班 ☎内線3114・3115

新生児・産婦訪問

- 対象 すべての新生児および産婦
- 内容 赤ちゃんの体重測定、発育・発達確認とお母さんの体調や母乳・育児に関する相談
- 方法 保健師または助産師による家庭訪問
※市外の里帰り先などに訪問を希望される方は相談ください。
- 申し込み 電話、出生連絡票を郵送または市民課窓口へ提出
- 問 健康推進課健康指導班 ☎内線3114・3103

■問 東松島市役所 ☎82-1111 代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

予防接種予診票を郵送

次の対象となる方に予防接種予診票を郵送しますので、指定医療機関で接種してください。通知が届かない場合は、下記まで連絡ください。

予防接種名	対象
ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、BCG	平成28年1月生まれのお子さん
麻しん風しん(第1期)、水痘	平成27年2月生まれのお子さん

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3109

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種のお知らせ

市では、これまで市の助成を使ってワクチンを接種したことの無い対象年齢の方に対し、平成27年4月に予診票を郵送しています。

この予診票を使って接種できるのは3月31日(木)までになりますので、まだ接種していない方は、早めに予防接種を受けましょう。

接種費用は、一人につき4,000円です。また、この費用助成は一人につき一回限りとなります。2回目以降の接種を希望の方は、任意接種として全額自己負担(8,000円前後)での接種になりますので、主治医の先生に相談してください。

※予診票を送付した方でも、過去に自費で接種したことのある方や、日本赤十字社の助成により無料で接種したことのある方は、前回との接種間隔に注意してください(5年以上の間隔をあけてください)。

○平成27年度 高齢者肺炎球菌ワクチン費用助成対象者
65歳(昭和25年度生まれ)・70歳(昭和20年度生まれ)・75歳(昭和15年度生まれ)・80歳(昭和10年度生まれ)・85歳(昭和5年度生まれ)・90歳(大正14年度生まれ)・95歳(大正9年度生まれ)・100歳(大正4年度生まれ)
※上記年齢で、肺炎球菌ワクチン予防接種を受けたことの無い方。

※予診票を紛失した方、4月以降に転入してきた方は、予診票を発行しますので、下記まで問い合わせください。

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3109

食のリレートーク 第62回

イート(食べる)でつながるとイーナ!!



地域を巻き込んだ「食育」の推進



東松島市食育推進協議会会長
石森さと子さん

東松島は山や海に囲まれた自然豊かな地域で、「食材の宝庫」でもあります。野菜や果物はもちろん、カキやノリをはじめとした海の幸なども豊富なことが魅力です。これらの地場産品をいかに利用して地域の健康につなげていけるか。それが課題だと思います。

▲「地場産品を活用した食育を推進していきたいです」と話す石森さん

市は昨年11月、市民の皆さんに食育と健康に対する意識を高めてもらおうと「食育・健康フェスタ2015」を開きました。健康講話や展示、地場産品の試食会などが行われ、大人も子どもも一緒になって食育を考えるととてもいい機会だったと思います。強いて言えば「健康講話」などはもっと多くの親子に聞いてほしいと感じました。「食べることは大切なこと」という意識は、家庭生活の中で育まれていきます。

子どもたちに幼少時から食に関心を持ってもらうためには、まず保護者の皆さんから意識を高め、1日3食をきっちりととること、そして家族皆で楽しく食卓を囲むことが大切です。

子どもたちが元気になれば、地域にもおのずと活力が出てきます。地場産品を知ることや食べることで、ふるさとへの愛着も湧くと思います。地域全体を巻き込んだ「食育」の推進に今後力を入れていきたいです。



▲昨年の食育フェスタでは多くの方が来場し、食育への関心を深めました

次回はいしのみき農業協同組合東松島市総合センター長の川村勝雄さんにバトンタッチします。

あなたに届け！
健康ラブレター

高齢者の低栄養にご注意ください

低栄養とは、健康的に生きるために必要な栄養素がとれていない状態を指します。年齢を重ねていくと、食事量が少なくなり、食べる食材にも偏りが出てしまいます。いつまでも元気で健康に過ごせるように、毎日の食事へのポイントを紹介いたします。

①主食・主菜・副菜をそろえて

普段の食事はご飯と漬物だけなど、おかず抜きの食事になっていませんか。食べる量が減ると、食事の全体量が減るだけではなく、「主菜」である肉、魚、豆腐、卵、乳製品の量も減ってきます。主菜が減ると、体の筋肉や骨量の減少や、免疫力が低下します。乳製品は調理をしなくても食べられるものが多いので、不足しているなどと思った方は、ぜひ普段の食事に足してみてください。牛乳は1日200mlが目安の量です。



②3食欠かさずに食べる

朝、昼、夜の食事はしっかり食べていますか。欠食してしまうと、食事から摂れる栄養が不足してしまいます。お腹がすかないから食べていない方は、食事以外での間食(おやつ)が多いことや、体を動かさないために、消費カロリーが少ないことが考えられます。間食を控え、活動時間を長くすると毎食しっかり食べる事が出来ます。

皆さんの食事はいかがでしょうか。ぜひ振り返ってみてください。

■問 健康推進課健康指導班 ☎内線3101

市民のカレンダー 3月

カレンダーの中にある時刻は、行事などの開始時間(または終了時間)を表しています。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
飲酒運転は犯罪です 飲酒運転は、命を奪ってしまうこともある 決して許すことのできない悪質な犯罪です ~飲酒運転は絶対に 「しない」「させない」「許さない」~		1 体 ●市税及び税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■市報3月1日号発行 ■市民フォーラム「人育み人輝く東松島」(市) 18:30 ■市民課延長窓口 ~19:00 ■平成28年度市県民税申告受付東松島市役所(本庁舎) (~15日(火、土・日曜・祝日を除く)) ■春の火災予防運動 (~7日(月))	2 ■ちっちゃい子おはなし会 ⑩ 11:00 ■鳴瀬未来中学校立志式(鳴瀬未来中) 13:30 ■ひなまつり会(鳴瀬幼)	3 ■囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 ■ひなまつり会(のびる幼)	4 体 ■人権相談(市) 10:00 ■矢本第一中学校立志式(矢本一中) 13:30 ■第9回東松島市生涯学習大会(市) 18:30 ■防火教室(鳴瀬幼)	5 体 ■イザカエルキャラバン! XHANDS! TOGETHER in 東松島(鷹来) 10:00 ■つるし雛まつり(東名地区ふれあいセンター) 10:00 ■おなはし会 ⑩ 11:00 ■魅力発見・見つけて! 東松島~地域ブランドフォーラム in 東松島~(市) 12:00 ■お花を飾ろう ⑩ ①13:00 ②14:00 ③15:00
	6 赤体 ●市税及び税外収入金収納・相談休日窓口 8:30~17:15 ■第4回小野市民笑顔ふれあいまつり(小) 9:30	7 ■図書館休館日	8 ●市税及び税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■機能訓練 ⑩ 9:30	9 ■いったりかったりサロン「湯楽里」 ⑩ 10:00	10 ■囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 ■農業転用等締切日(農業委員会)	11 ●市民防災の日(市民防災デー) ■行政相談(市) 13:00 ■平成28年東日本大震災東松島市慰霊祭(市民体育館) 14:30 ■震災拾得物(写真等)の公開(旧大塩市民センター) (~13日(日))
13 赤体 ■第3回ヤマザクラ植樹祭(縄文村周辺) 9:30 ■東松島「いっぴん展」(東) 11:30	14 ■図書館休館日	15 体 ●市税及び税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■市報3月15日号発行 ■市民課延長窓口 ~19:00	16 ■ちっちゃい子おはなし会 ⑩ 11:00	17 ■囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 ■野蒜地域復旧復興事業住民説明会(野) 19:00 ■卒園式(はなぶさ幼)	18 体 ■卒業式(市内小学校) ■修了式(鳴瀬幼)	19 体 ■おなはし会 ⑩ 11:00 ■「蔵Bar」再オープン ⑩ 17:00
20 春分の日 赤体 ■卒園式(矢本中央幼) ■図書館休館日(春分の日)	21 振替休日 ■図書館休館日	22 ●市税及び税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■卒園式(鳴瀬幼) ■修了式(はなぶさ幼・のびる幼)	23 ■卒園式(のびる幼)	24 ■囲碁将棋のつどい ⑩ 10:00 ■修了式(市内小・中学校・矢本中央幼)	25 体 ■図書館休館日(図書整理日)	26 体 ■おなはし会 ⑩ 11:00 ■粗大ごみ直接搬入受入日(鳴瀬一般廃棄物最終処理場) (~27日(日)) ■卒園式(矢本西保育園)
27 赤体	28 ■図書館休館日 ■離任式(矢本東小・宮戸小・野蒜小・矢本一中)	29 体 ●市税及び税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■離任式(大曲小・赤井小・鳴瀬未来中)	30 ■離任式(矢本中央幼)	31 ●後期高齢者医療保険料第9期納期限日 ■東松島市被災住宅再建支援事業(補修)申請期限	4/1 ■市報4月1日号発行	2 ■おなはし会 ⑩ 11:00

問 い 合 わ せ	東松島市役所(本庁舎) 82-1111 東松島市役所鳴瀬総合支所 矢本保健相談センター 82-1111 鳴瀬保健相談センター 87-3111 奥松島縄文村歴史資料館 88-3927 老人福祉センター 83-2851 矢本子育て支援センター 84-2676	鳴瀬子育て支援センター 87-2338 市図書館 82-1120 蔵しっくパーク(ひと・まち交流館) 84-1770 市コミュニティセンター 82-6969 市民体育館 82-9030 矢本運動公園 82-6804 赤井地区体育館 82-6803	鷹来の森運動公園 82-1101 小野地区体育館(管理:小野市民センター) 87-2067 大塩地区体育館(管理:大塩市民センター) 82-7532 健康増進センター ゆづと 84-3855 矢本東市民センター 82-1180	矢本西市民センター 82-1181 大曲市民センター 82-5965 赤井市民センター 82-2075 大塩市民センター 82-7532 小野市民センター 87-2067 野蒜市民センター 88-2056 宮戸市民センター 86-2177
--	---	---	---	---

体育館一般開放のお知らせ ■場所・時間 体...市民体育館 9~12時、赤体...市民体育館 18~21時、赤体...赤井地区体育館 9~17時 ■問 NPO法人東松島市体育協会事務局 ☎82-9030

編集と発行：東松島市総務課秘書広報班 制作：石巻日日新聞社
 東松島市役所 ☎0225-82-1111 代表FAX:0225-82-8143
 〒981-0503 宮城県東松島市矢本字上河戸 36-1
 [秘書広報班メールアドレス] koho@city.higashimatsushima.miyagi.jp
 [東松島市ホームページ] http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp
 市報ひがしまつしまでは、(株)日本製紙石巻工場で製造された環境にやさしい再生紙およびエコインクを使用しています。
 平成27年度市報ひがしまつしま制作費 1日号:1部あたり46.7円(消費税込、配布にかかる経費含まず)



東松島市の人口
 (平成28年2月1日現在の住民基本台帳、外国人住民含む)
 男 19,814人(+17) 女 20,476人(+3)
 計 40,290人(+20) 世帯数 15,379戸(+23)
 ()内は前月比